

御杖小学校 御杖中学校 通信

～礼儀正しく あいさつの声がひびく 笑顔あふれる学校をめざして～

2024年12月

今年も頑張りました！「学習発表会」

去る11月16日(土)恒例の学習発表会を行いました。昨年度に引き続き、地域の方が自由に参観できる「オープンスクール」の形式としましたので、今年度もたくさんの方々にご来校いただくことができました。



— 小学校 —

小学校の低学年は、例年行う「校区の生き物調べ」をもう一步深化させ、「小学校校歌の歌詞の中に登場する生き物について調べる」ことに取り組みました。PCソフトを使ったクイズ形式の学習発表と歌や合奏もあり、1人ひとりが大活躍の、微笑ましくも立派な楽しい発表となりました。

中学年は、地域のお祭りについての発表でしたが、今年は桃俣・土屋原・菅野・神末の4つ大字でグループを作り、実際にそこに住む児童たちが責任をもって地域の祭りを演劇で伝えるという、趣向を凝らした発表をしました。御杖村に誇りと愛着をもつだけでなく、自分が住む地域にも同様に誇りと愛着をもつ...そんな狙いと願いが込められた発表でした。

高学年は、今年の5・6年生のメンバーが全員女子であるということもあり「姫」にこだわって「倭姫命伝説」と題した大がかりな演劇発表をしました。台本作りから児童が行い、小道具や衣装にも細かい工夫をし、かなり詳しく調べた内容を伝えながらもユーモアを盛り込んだ正に「トリ」に相応しい発表でした。また、音楽発表では8種類の楽器を使ったオリジナルアレンジの合奏「ルパン三世のテーマ」の披露もし、大活躍でした。

— 中学校 —

今年度の歴史・文化班の学習テーマは「御杖村の名所を巡り、その写真を題材に俳句を詠む」です。発表会では、寸劇を挟みながら自分たちが各所で詠んだ俳句を披露していくという流れでした。なかなかの大作揃いで、笑いあり、感動あり、「ほほう...!」と感心する作品ありの、詠んだ子どもたちそれぞれの個性が溢れる素晴らしい発表でした。また、作品をまとめた句集「みつエモイフォト俳句集」も会場に配られました。計13種類の題材と写真に対し、詠まれた俳句が全部で40作品掲載され、用意された冊子は全て無くなり、これもまた大好評でした。

自然・環境班は、御杖村が指定する「ふるさと返礼品」に着目し、それらを詳細に調べることで、生産者の苦労や思いを知り、御杖の自然や環境をどのように生かし、活用しているかを学ぶというテーマで活動してきました。本番の発表は、計6つの返礼品について、それらを生産する方々やその事業所などを訪れ調べた内容をそれぞれの返礼品ごとに担当を決め、「特命係」としてプレゼンテーションをするという形でした。単に発表をするのではなく、それぞれの発表内容や返礼品の特徴を踏まえたコスチュームに着替えての工夫のある発表で、楽しく参観できました。

総合学習の発表の次に2年生小坂さくらさんの人権作文「誰もが暮らしやすい社会に」と、同じく2年生藤田 凜さんの生活作文「小説から学ぶ勇気」の代表発表がありました。そして最後は恒例の中学校全生徒による合唱です。毎年なのですが、男女混声のハーモニーは筆舌に尽くしがたい美しさで、声に聴き入る会場はシーンとなり、感動に包まれていくのが分かりました。

今年も昨年に引き続き、内容盛りだくさん、ほのぼのと温かく、子どもたちが大活躍の素晴らしい発表会になったと自負しております。児童生徒のみならず、よく頑張りました。ありがとう！ 最後になりましたが保護者の方々、ご来賓の方々、学習にご協力頂いた地域の方々など、たくさんの方にお越しいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

中学校 全学年で社会見学に行きました！～DMG MORI 森精機(株)～

11月21日(木)中学校全学年で校外学習(社会見学)に行きました。行き先は三重県伊賀市にある森精機(DMG MORI)です。「ものづくり」や「森精機ではどんな仕事をされているのか」などについて、様々な角度から学ぶことができました。午前中は、工場見学や森精機が運営している図書館に行きました。会社についての概要説明の中で、自分たちが普段使っている身近な物(ペットボトルなど)の金型が森精機で作られ、それらを利用して様々な物が作られていると知り、子どもたちも驚きの声を上げていました。普段では聞けないような話を詳しく、丁寧に教えていただいた上に、初めて聞く内容が多く、子どもたちにとっても新たな気付きがたくさんありました。その後は、森精機が地域貢献のために市民にも開放している体育館に行き、世界大会にも対応できるボルダリング施設で体験をさせてもらえました。圧巻の施設に生徒も職員も感動しました。ボルダリングや卓球など、子どもたちは楽しそうに体を動かしていました。子どもたちにとって、初めて見たり聴いたりすることはばかりで、中身の濃い充実した時間を過ごすことができました。新しいものや様々な考え方に触れ、自分の成長に繋がる時間でもありました。貴重な経験をさせていただいた森精機の方々に深く感謝申し上げます。



お世話になっています！ゲストティーチャー。

小学校



「薬物乱用防止教室」
11月22日(金)学校薬剤師の菊山恵子さんをお招きし、小学校低学年を対象とした「薬物乱用防止教室」を開催いたしました。毎年小・中の異なった学年に向けて授業をしていただき、9年間の中でそれぞれの発達段階に合わせた内容を、3度の機会に分けて学ぶことが出来るよう計画しています。今回は「薬の正しい飲み方」や「健康でいるための大切なこと」「たばこの害」等について、実験なども盛り込まれた楽しく、解りやすい授業をしていただきました。

中学校



「朝ご飯って大事だよ」
11月12日(火)栄養教諭の今澤裕子先生をお招きし、「朝ご飯の大切さ」について教えていただきました。朝ご飯を食べることで「頭・体・おなか」の3つのスイッチが入り、元気な1日を過ごせることや「ただ食べる」というのではなく、栄養バランスのとれた食事を取る事が大切なんだということ等を学んだ上で、最後に自分たちで栄養のことを考えた「理想の給食献立」を考えました。そうです！これこそが正に「食育」という学びなのです！

交流いろいろ！～野迫川小中と曾爾小中と～

2年生



他校との交流も様々な機会を使って進めています。2年生は野迫川小中学校の同級生とオンラインでの交流を行いました。1度目は自己紹介やお互いの学校クイズなどを出し合って交流。2度目は合同で本格的に道徳の授業を行いました。今回の授業者は、野迫川小中の藤本先生が担当。いつもとは違う他校のお友達の意見や感想を聞き、多様な考え方に触れる良い経験が出来ました。「今後も、どんどん交流をして親交を深めていこう!」と意気込んでいます。

4年生



4年生は曾爾小中学校に訪問させていただき同級生と交流しました。目的は曾爾・御杖のふるさと発表会。御杖小からは御杖村のお祭りについてクイズ形式で発表しました。その後は、お互いにレクリエーションの出し物をして、楽しく交流しました。「もう一度3学期にも交流したい!」と子どもたちから嬉しい声が上がっています。これからも全学年色々な機会を活用しながら、様々な形で交流の輪を広げていきたいと思っています。